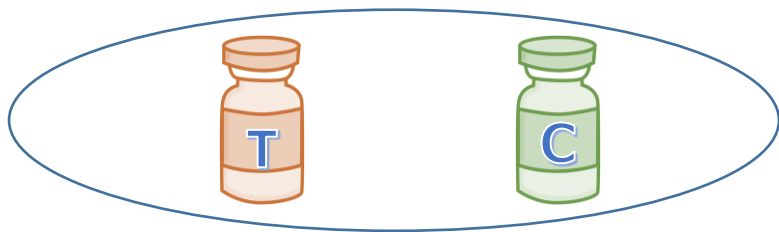


TC療法を 受けられる患者様へ

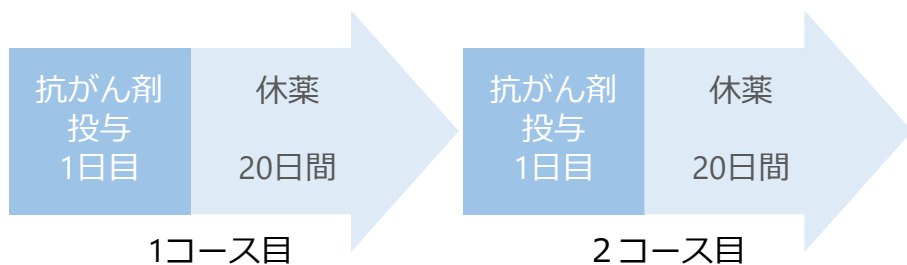
TC療法について

TC療法とは、パクリタキセル(T)とカルボプラチン(C)という
違う作用の抗がん剤を組み合わせる治療です。



投与スケジュール 今日 (/) は サイクル 日目

1日目に2種類の抗がん剤を投与します。
後の20日間を休みとし、21日間を一区切り(1コース)とします。



ここに示したスケジュールは参考であり、
患者さんの状態や副作用によって変更することがあります。

点滴で投与する薬について

デキサメタゾン
パロノセトロン
クロルフェニラミン
ファモチジン

吐き気止めのお薬です。
アレルギー予防のお薬です。
30分かけて投与します。

↓
パクリタキセル (mg)

抗がん剤です。
180分かけて投与します。

↓
カルボプラチン (mg)

抗がん剤です。
60分かけて投与します。

↓
生理食塩液

お薬を洗い流します。
5分かけて投与します。

パクリタキセルはアルコール(ビールでジョッキ1杯(500mL)程度)を含んでいますので、お酒を飲んだ時のような症状(顔がほてる、眠気等)が現れることがあります。
点滴をする日に車で来院することは控えてください。

内服薬について

1日目	2日目	3日目	4日目

吐き気止めのお薬です。吐き気が無くても服用してください。

副作用について

自覚できる副作用

アレルギー反応
急性嘔吐

熱感・かゆみ・動悸などの症状が現れたら、すぐにお伝えください。

遅発性嘔吐
食欲不振
便秘 倦怠感
筋肉痛・関節痛

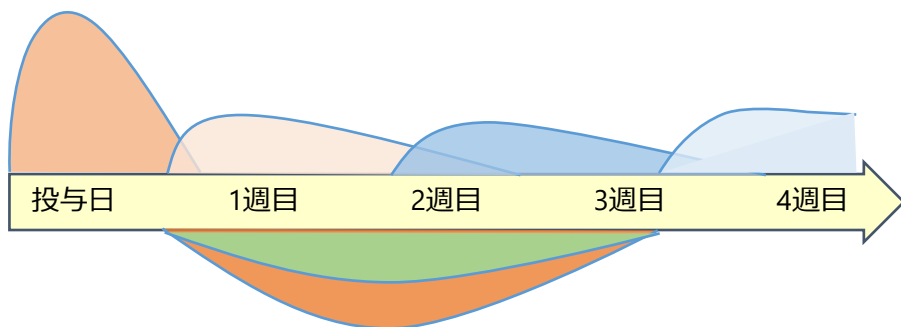
気持ちが悪い時には我慢せずに申し出てください。他にもお薬があります。痛みがひどい場合、痛み止めを使うことができます。遠慮せずに申し出てください。

口内炎 下痢

口内炎・下痢・便秘にはお薬が有効です。遠慮せずに申し出てください。

脱毛
味覚の変化
末梢神経障害

髪の毛は、治療終了後半年くらいで再び生えてきます。
手足のしびれ、感覚が鈍くなるなどの症状が現れたら、お伝えください。



肝障害 腎障害

白血球減少
血小板減少

感染予防のため、手洗いをこまめにしっかり行いましょう。
38℃以上の発熱がある場合は病院に連絡をして下さい。

自覚できない副作用

その他にも気になる症状がありましたら、お気軽に医療スタッフまでご相談ください。